

密の回避・換気・消毒などを 安心な施設利用のために実践



(アメニティは袋にセット)

- ✓ サーマルカメラで入場者の体温を計測
- ✓ 朝食バイキングの際に手袋着用を促す
- ✓ 従業員が触れる機会を減らすため、アメニティは一つにセットされたものを使用

ーコロナ対策について、どのような視点で取り組まれていますか。

宿泊・入浴施設のため、各地からお客様がいらっしゃるの、接触をなるべく控えることをテーマとしています。

ご滞在中の行動はもちろん自由なので、その分、感染予防にご協力いただいているかどうか、見えづらい部分があることが難しいところです。

ー具体的にはどのような対策をされていますか。

フロントにサーマルカメラを設置し、お客様の体温を自動測定しています。これはモニタで確認できるほか、37.5℃以上だと警告が出るようになっています。従業員については出勤時、非接触の体温計で検温し、毎日記録しています。

また、入浴前後にご利用いただいている休憩室は、テーブルの数を半分程度に減らすことで密になることを避けています。

休憩室やエントランスの吹き抜け、風呂の脱衣所などは、寒い時期においても定期的に換気を行い、感染予防に努めています。

ー宿泊者向けの対策について教えてください。

客室においては、お客様が触れる部分を清掃時に拭き取り消毒しているほか、清掃作業員が手を触れる機会を減らすため、アメニティを予め1人分ずつ袋詰したものに変更しました。

また、宿泊者の朝食バイキングの際に手袋を用意して着用を促しています。

ー今後、感染拡大防止に向けてどのような取組が必要だと感じていますか。

宿泊者のチェックイン・チェックアウトと日帰り入浴のお客様が重なる時間帯は、フロント周りがどうしても密になりがちなので、スムーズにご利用いただけるよう、さらに工夫が必要だと感じています。

なるべく、お客様の負担にならない予防策も考えながら、感染拡大防止に努めていきたいと考えています。



(バイキング会場にある手袋とマスクケース)



(フロントのサーマルカメラ)



(サーマルカメラの映像はモニタに)

【企業プロフィール】

名称: ピパの湯ゆ〜りん館(株式会社アンビックス)

本社: 札幌市

業種: ホテル業

概要: 平成3年創業。ホテル事業、スポーツ事業など観光関連事業を手がける。ピパの湯ゆ〜りん館(美唄)は指定管理者として運営を行う施設の一つ。

H P : <https://ambix.co.jp>

TEL : 0126-64-3800